

〔EWE 先輩からのメッセージ〕

## 世界に 1 つのものづくり 技術者としてのやりがい

初めまして。(株)大林組の白石です。これから就職活動される皆様に少しでも私の経験がご参考になれば幸いです。

### 社会に出てから必要な力

大学で学べたことで社会に出てから役立っていることは、論理的思考力、自分で調べる力、伝える力、そして仲間と協力して難しい課題や試験を乗り越える経験です。どれも特別なことはありませんが、社会ではとても大切なことです。一方で、余力があれば専門的な資格勉強もしておけば良かったかなと感じます。ただ、今しかない大学生活を楽しむことの方が大切です！！

### 王道ではない就職活動

私は電生の中でも電気系を専攻していました。進路としてはメーカーやインフラ、IT 企業が一般的で、建設業を選ぶ人はとても少数派だと思います。私も当初はメーカーを中心に情報収集していました。しかし就職活動を進める中で、「仕事の成果が目に見えてわかる方良い」「ずっと同じ業務を続けるほどやりたいことが固まりきらない」「電気に絞らず視野広く仕事したい」「たくさんの人と関わってみたい」など、自分の理想を整理した結果、建設業が候補に挙がりました。弊社を選んだ理由は、ジョブローテーションがあることと、そして「人の大林」と言われる人柄の良さを

### 株式会社 大林組

建築本部  
設備・リニューアル企画室  
設備技術管理部

### 白石 結子

先進理工学部  
電気・情報生命工学科  
コンピュータ援用電磁工学研究室（若尾研）  
2021 年 3 月卒業



↑ 会社先輩とのランチにて

実感したことです。入社後も印象は変わりません。

### 入社後のギャップ

入社前は「危険・汚い・きつい」というイメージが先行して建設現場への不安がありました。ですが実際の現場は職人さんから弊社職員まで知識豊富なプロフェッショナルの集まりで、良い意味で大きなギャップがありました。毎日少しずつ建物が完成していく過程がとても楽しく、完成したときの達成感は想像以上に大きかったです。

### 仕事のやりがい

これまで建設現場での施工管理、電気設備設計、本部での技術管理と 3 部門を経験し、それぞれの仕事で社会貢献度の高さと、成果が目に見えて残ることにやりがいを感じます。設計では、現場経験を活かしながらお客様の要望を形にする難しさと面白さを実感しました。建物は 1 つとして同じものはないので「唯一無二のものづくり」ができることが魅力です。大規模商業施設や外資企業オフィスなど、若年ながら様々な大型プロジェクトに参加でき、仕事の成果を身近に感じられることがモチベーションにつながっています。

就職活動は人生の大きな選択なので大変なことも多いと思いますが、ご自身の気持ちを大切に、焦らず進んでください。応援しています！！